

令和8年度入学者選抜 募集要項



沖縄県立辺土名高等学校

〒905-1304 沖縄県国頭郡大宜味村字饒波 2015 番地

電話 0980-44-3103

FAX 0980-44-3951

URL <http://www.hentona-h.open.ed.jp>



目 次

【1】 入学者選抜方針.....	2
【2】 各学科の教育目標.....	2
【3】 募集定員と通学区域.....	2
【4】 特色選抜.....	3
【5】 一般選抜.....	9
【6】 第2次募集.....	14
【7】 追検査.....	16
【8】 入学者オリエンテーション.....	18
【9】 留意事項.....	18
付録 辺土名高等学校 令和7年度 入学者選抜日程.....	19
付録 学寮規定（一部抜粋）.....	20

令和8年度 沖縄県立辺土名高等学校 入学者選抜募集要項

【1】入学者選抜方針

沖縄県立高等学校入学者選抜は、高等学校及び中学校教育の正常な発展を期し、公正かつ妥当な方法で、本校各学科の教育を受けるに足る能力と適正等を備えた者を選抜するために、次の方針に基づいて実施する。

- (1) 選抜は、本校校長が学校教育法施行規則第90条の規定により行う。
- (2) 選抜は、入学志願者が募集定員を超過すると否とにかかわらず行う。
- (3) 学力検査は、中学校における国語、社会、数学、理科及び英語の5教科について、特色選抜及び一般選抜志願者全員に対して行う。なお、英語については、聞き取り検査を実施する。
- (4) 学力検査の一部付加については、実施しない。

【2】各学科の教育目標

普通科	興味・関心や進路に応じた多様な選択科目と少人数授業を実践し、確かな学力と進路の個別指導を行う。自然環境科の科目のうち基本的な科目を学習し、豊かで活力ある地域社会に貢献できる人材の育成を図る。
自然環境科	やんばるの豊かな自然の中で、やんばるの山・海・川と生き物に関する学習や体験的な実習および研究を行う。自然環境や環境調査に関する基礎的な知識や技術を習得し、環境と生き物を大切にする人材の育成を図る。

【3】募集定員と通学区域

課程	学科名	学級数	定員	通学区域
全日制課程	普通科	1	40	国頭学区 (国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、名護市、宜野座村、金武町)
	自然環境科	1	40	県全域

※普通科は、下記に示す沖縄県高等学校の通学区域に関する規則（平成16年沖縄県教育委員会規則第7号。以下「通学区域に関する規則」という。）第2条別表第2の地域からも出願できる。また、募集定員の10%以内の範囲で通学区域外から入学できる。ただし、学区内からの入学志願者が募集定員の90%に満たない場合は、10%を超えて入学することができる。

沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則 第2条別表第2の地域

伊平屋村、伊是名村、伊江村、本部町（水納中学校区域のみ）、うるま市（津堅中学校区域のみ）、南城市（久高中学校区域のみ）、南大東村、北大東村、座間味村、渡嘉敷村、粟国村、渡名喜村、多良間村、竹富町、与那国町

※第2次募集においては、普通科も県全域から入学することができる。

※沖縄県外からの志願者については沖縄県内の予定住所から学区内、学区外を判断する。

【4】特色選抜

(1) 出願資格

中学校又はこれに準ずる学校、義務教育学校の後期課程又は中等教育学校の前期課程(以下、「中学校等」という。)を募集年度の3月に卒業又は修了(以下「卒業」という。)見込みの者のうち、次のア及びイに該当するもの

ア 沖縄県内の中学校等に籍をおく者

イ 本校が定める「求める生徒像」及び「選抜において重視する観点」を理解し、本校の特色選抜の出願要件等を満たす者

求める生徒像

- ・ やんばるの自然に興味・関心を持ち、世界自然遺産登録を受けた「やんばる」の環境保全に協力出来る生徒
- ・ 目標を持ち、その目標実現に向け積極的・意欲的に勉学に励むことが出来る生徒
- ・ 自己の長所と短所を自覚し、自分の良さを伸ばすことの出来る生徒
- ・ 「多様性」の価値観を持ち、誰にでも分け隔て無く接することの出来る生徒
- ・ 決められたルールを守り、何事にも協力して学校生活を送ることの出来る生徒

選抜において重視する観点

① 普通科

- ・ 基本的な生活習慣及び基礎学力が身に付いており、本校の教育活動に意欲的に参加し、かつ継続的な努力ができる
- ・ 目標を持ち、その目標実現に向け積極的・意欲的に勉学に励むことができる
- ・ 得意とする分野で顕著な活躍があり、入学後も類似の活動を継続することができる
- ・ 多様なものに対応し得る「多様性」の価値観を持ち、誰にでも分け隔て無く接することができる

② 自然環境科

- ・ 基本的な生活習慣及び基礎学力が身に付いており、本校の教育活動に意欲的に参加し、かつ継続的な努力ができる
- ・ 目標を持ち、その目標実現に向け積極的・意欲的に勉学に励むことができる
- ・ 自然環境保全活動や動植物に関する研究活動の実績があり、入学後も継続することができる
- ・ やんばるの自然に興味・関心を持ち、世界自然遺産登録を受けた「やんばる」の環境保全に協力し、自然保護のリーダーとして活躍できる
- ・ 多様なものに対応し得る「多様性」の価値観を持ち、誰にでも分け隔て無く接することができる

(2) 実施学科

普通科及び自然環境科

(3) 出願要件

次の要件を満たしている者が本校の特色選抜に出願することができる。

ア やんばるの自然に興味・関心を持ち、世界自然遺産登録を受けた「やんばる」の環境保全に協力出来る生徒

イ これまでの活動実績等について下記の要件を満たす生徒（実績が無い場合には出願できません）

【普通科】

得意とする分野で顕著な活躍があり、その実績についての賞状や認定書等の証書が提出できる生徒

【自然環境科】

自然環境保全活動や動植物に関する研究活動実績があり、その実績についての賞状や認定書等の証書が提出できる生徒

ウ リーダーとしての資質を有し、かつ、生徒会活動や部活動等で学校活性化へ資する生徒

エ 本校の教育課程を理解し、習得可能な学力を有しており、学業成績は中学3年間の評定平均が「2.7以上」ある生徒

(4) 募集人員

普通科は定員の20%(8名)以内とする。
自然環境科は定員の40%(16名)以内とする。

(5) 出願期間

Web 出願 令和8年1月20日(火)から1月30日(金)正午まで
出願書類受付 令和8年2月2日(月)から2月3日(火)午後2時(必着)まで

- ※ Web 出願ができない者は出願書類受付にて出願する。
- ※ 出願書類は郵送にて受け付ける。
- ※ 必要書類の提出や入学考査料の納付がなかった場合は、出願がなかったものとして扱う。
- ※ 特別の事情があり、遅れることが予想される場合は、事前に本校に届け出ること。

(6) 出願区域

志願者は、通学区域に関する規則により定められた通学区域から1学科に出願することができる。
(「[【3】募集定員と通学区域](#)」を参照)

(7) 出願手続(提出書類等)

ア 志願者

志願者は、次の書類に入学考査料を添えて中学校等の校長に提出しなければならない。また、志願者は、沖縄県立学校入学者選抜Web出願システム(以下、「Web出願システム」という。)において、志願に必要な情報(以下、「志願情報」という。)に加えて下記②を登録する。

① 中学校等の校長への出願書類

	出願書類	様式	備考
(ア)	特色選抜入学志願書	特色第1号様式	Web出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者に限る。
(イ)	写真票	特色第3号様式	出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。
(ウ)	住民票謄本等	—	マイナンバー掲載なし、本人・保護者等の氏名・続柄記載あり。必要事項の記載があれば、住民票抄本・住民票記載事項証明書でも可。 ただし、沖縄本島、古宇利島、瀬底島、平安座島、宮城島、伊計島及び浜比嘉島に在住する者で、普通科に出願するもののみとする。また、住民票謄本等は出願の日前3か月以内に発行されたものとする。
(エ)	確約及び証明書	第5号様式	次のa及びbの者のみとする。 a 沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域(P.2参照)から出願する者 b 宮古島、石垣島又は久米島の各地域から出願する者
(オ)	入学考査料等減免申請書	第10号様式	特色選抜に係る入学考査料については、沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則(昭和47年沖縄県教育委員会規則第11号)に定める入学考査料等減免申請書を提出したときは、免除するものとする。
(カ)	入寮希望調査用紙	辺土名選抜第3号様式	全員提出すること。提出書類の様式は 本校ホームページ(URLは表紙に記載)の入試情報よりダウンロード すること。

② Web 出願時の登録

下記の書類は Web 出願システムで出願登録をする際に、『資格及び大会実績証明書等』で登録する。登録の際には、ファイル形式を PDF ファイルまたは画像ファイル (jpg、png) で登録する。本校様式は [本校ホームページ \(URL は表紙に記載\) の入試情報よりダウンロード](#) し、必要事項を入力して PDF ファイルで出力して登録するか、紙面出力したもの (手書きで記入も可) を撮影して画像ファイルで登録をする。画像ファイルで登録する際には、記入内容が明確に読むことができるよう解像度を調整すること。

	出願書類	様式	備考
(キ)	プレゼンテーション テーマ届出書	辺土名選抜 第1号様式	Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者は中学校等の校長に提出すること。
(ク)	実績の証書の写し	—	プレゼンテーションで取り扱う実績・活躍について証明する表彰状等の証書の写しを1つ添付すること。面接で確認する実績(プレゼンテーションで取り扱う実績以外のもの)の証書を最大2つまでの写しを提出することができる。証書に受検者の氏名が記載されていない場合は、メンバー表もあわせて1つのデータにまとめて提出すること。Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者は中学校等の校長に提出すること。

イ 中学校等の校長

中学校等の校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。

	出願書類	様式	備考
(ア)	特色選抜入学志願書	特色第1号様式	前記アの(ア)で提出があった者に限る。
(イ)	特色選抜志願者名簿	特色第2号様式	Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者のみ記載する。過年度卒業者については、備考欄に「過」と記入すること。校区外の志願者については、備考欄に「外」と記入すること。ただし、Web 出願システムで志願情報を登録した者については、Web 出願システムから出力される名簿を添えて提出するものとする。
(ウ)	写真票	特色第3号様式	—
(エ)	調査書	第4号様式	「⑤出席の記録」の3年は、令和7年12月28日現在で記入する。 出席日数の欄は、不登校の生徒が学校外の施設において相談・指導を受け、そのことが当該生徒の学校復帰のために適切であると校長が認めた場合には、その日数を出席扱いとして出席日数に加えるとともに、()内に内数として記入する。 備考欄には、相談・指導を受けた適応指導教室等の施設名を記入する。また、欠席の正当な理由のあるものについて、その数値を記入し、その数が10日以上の場合、理由もあわせて特記する(ただし、病欠については回数のみ)。ただし、出席停止・忌引き等の日数は記載不要。記載事項がなければ、斜線を引く。 その他詳細は沖縄県立学校入学者選抜実施要項を参照のこと。
(オ)	住民票謄本等	—	前記アの(ウ)で提出のあった者に限る。

(カ)	確約及び証明書	第5号様式	前記アの(エ)で提出のあった者に限る。
(キ)	入学考査料等減免申請書	第10号様式	前記アの(オ)で提出のあった者に限る。
(ク)	入寮希望調査用紙	辺土名選抜第3号様式	全員提出すること。
(ケ)	プレゼンテーションテーマ届出書	辺土名選抜第1号様式	Web 出願システムが利用できず、前記アの(キ)で提出のあった者に限る。
(コ)	実績の証書の写し	—	Web 出願システムが利用できず、前記アの(ク)で提出のあった者に限る。

(8) 選抜の方法

選抜は学力検査の成績、出身中学校等の校長から提出された調査書、プレゼンテーション及び面接等の内容を基に、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する。

ア 選抜項目・検査方法・配点

① 学力検査 250 点満点

50 点満点 × 5 教科(国語/数学/社会/理科/英語) = 250 点満点

② 調査書 250 点満点

中学校における3年間の教科の評定について、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の評価を1.5倍し、さらに250点満点に換算する。

③ プレゼンテーション及び面接 250 点満点

プレゼンテーションを実施し、その後の面接において質疑応答を行う。プレゼンテーション及び面接の内容、活動実績(プレゼンテーションで扱う実績1つ、それ以外の実績は最大2つ)、態度・言葉遣い、服装・容儀等から評価を行う。

イ 活動実績の評価基準

項目	Aランク	Bランク	Cランク	
社会活動	他団体からの表彰がある。(県レベル)	年間を通して活動している。地区レベルでの表彰がある。	夏休み等短期間の活動	
ボランティア活動	他団体からの表彰がある。(県レベル)	年間を通して活動している。地区レベルでの表彰がある。	夏休み等短期間の活動	
文化活動	県レベルで優秀(銀)賞以上 地区レベルで最優秀賞(金)賞	県レベルで優良(銅)賞 地区レベルで優秀(銀)賞	学校代表として参加	
スポーツ活動	中体連協 会等	県レベルでベスト8以上 (県代表として九州・全国大会へ 出場)	地区レベルで2位以上	学校代表として参加
		県レベルで優勝(1位)	県レベルで2位・3位	—
資格取得等	数検準2級以上 英検準2級以上 漢検準2級以上 等	数検3級 英検3級 漢検3級 等	数検4級 英検4級 漢検4級 等	
音楽・美術・ 書道等の芸術 分野	音楽	県レベルで銀賞以上	地区ソロコンで金賞・銀賞	地区ソロコンで銅賞
	美術	県レベルで優秀賞以上 地区レベルで最優秀賞以上	県レベルで優良賞 地区レベルで優秀賞	県レベルで佳作
	書道	県レベルで金賞・銀賞	県レベルで銅賞 (書道5段以上相当)	—
文芸及び研究な どの分野	県レベルで優秀賞(銀)以上 地区レベルで最優秀賞(金)以上	県レベルで優良(銅)賞 地区レベルで優秀(銀)賞	県レベルで佳作 地区レベルで優良(銅)賞	
舞踊、ダンス及び 手話などの身体 的活動を伴う分野	他団体からの表彰がある。 賞をもらっている又はそれに準ず る者	年間を通して活動している。	夏休み等短期間の活動	
留学等の体験的 活動を伴う分野	長期留学経験(1年以上)がある。	教育関係機関等による短期 留学経験がある。	短期留学経験がある。 教育機関等の交流会や催 し物等への参加がある。	
生徒会活動等の 特別活動の分野	生徒会活動等で顕著な活動をし た者	生徒会会長・副会長 又はそれに準ずる者	生徒会執行部	

(9) プレゼンテーション等の日程

日時 令和8年2月13日(金)

日程	13:50	本校事務室前に集合。控え室に移動。出席確認、書類提出、諸注意。 ※書類提出を行う
	14:00	プレゼンテーション及び面接 入寮面接(入寮希望者とその保護者(及び身元引受人))

提出書類

受検者は集合した際に下記の書類を提出すること。提出書類の各様式は[本校ホームページ \(URLは表紙に記載\)](#)の[入試情報よりダウンロード](#)し、必要事項を事前に記入しておくこと。

	出願書類	様式	備考
(ア)	選択科目希望調査用紙	辺土名選抜第2号様式	全員提出すること。
(イ)	入寮アンケート	辺土名選抜第4号様式	<u>入寮を希望する者のみ</u> 提出すること。
(ウ)	プレゼンテーション内容	—	プレゼンテーションで投影する資料を <u>A4用紙</u> に印刷して <u>3部提出</u> 。(両面印刷も可)

(10) プレゼンテーション及び面接

プレゼンテーション及び面接等では、本校規格の名札をつけるものとする。

ア プレゼンテーション

- ① 所要時間は5分程度とする。
- ② プレゼンテーションの内容は以下の通りとする。

[普通科]

中学校の活動から得た学びと高校入学後に取り組みたいことをテーマとして、以下の内容を含めて発表する。

- ・志望理由を取り扱うこと
- ・得意とする分野における顕著な実績・活躍のうちから1つを取り扱うこと
- ・上記の活動に関して、入学後も継続する具体的な取り組みの計画を取り扱うこと

[自然環境科]

- テーマ1 「これまで行ってきた自然環境保全に関する活動」
- テーマ2 「これまで行ってきた動植物に関する研究」

上記のテーマから1つを選び、発表内容に合わせてサブテーマを付け、以下の内容を含めて発表する。

- ・志望理由を取り扱うこと
 - ・テーマに関連する活動実績(科学作品展等における表彰など)のうちから1つを取り扱うこと
 - ・入学後に「やんばる」の自然保護のリーダーとしてどのように活動するか、具体的な活動計画を取り扱うこと
- ③ Web 出願において、プレゼンテーションのテーマ等を本校指定の様式にて申請すること。
 - ④ 受検当日の集合時にプレゼンテーションで投影する資料をA4用紙で3部提出すること。
 - ⑤ プレゼンテーションに必要な情報端末等の機器を持参すること。
※プロジェクター、接続ケーブル (HDMI) 及びスクリーンは本校で準備する。

イ 面接

プレゼンテーションの内容や実績等についての質疑応答

(11) 入寮面接

入寮希望者は、保護者同伴(離島からの入寮希望者は保護者と共に身元引受人も同席)による入寮面接を受けること。入寮面接の結果及び入寮審査基準に基づき、入寮許可者を決定する。ただし、次の場合、入寮できないこともある。

ア 入寮審査において以下に該当するもの。

- ① 出席状況が悪い者(無届欠席が3年間で10日以上ある)
- ② 健康状態に不安があり、舎監での対応が困難な者
- ③ その他、寮生活に問題があると判断された者

イ 希望者が多く、寮の収容人数を超えた場合。

※身元引受人とは、『入寮希望調査用紙(辺土名選抜第3号様式)』に記載した身元引受人である。

※寮の収容人数を超えた場合、住居が県外・離島・中南部で通学が困難な生徒を優先に総合的に判断する。

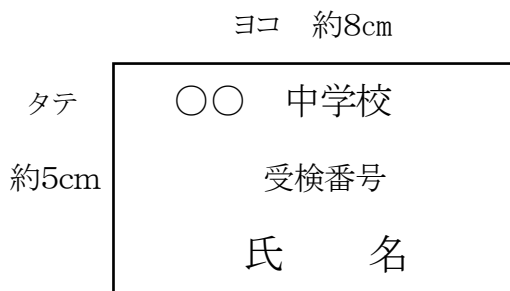
ただし、審査基準を満たす者が多数いる場合は抽選とする。

※入寮許可者は、特色選抜合格発表と合わせて本校のホームページにて発表する。

※入寮希望者は[本校ホームページに掲載されている「別紙：北星寮に関する注意事項」](#)を必ず確認すること。

(12) 特色選抜志願者心得事項

- ① プレゼンテーション及び面接の当日は午後1時50分までに、本校事務室前に集合すること。
- ② 受検生は各中学校所定の制服を着用し、下図のような名札(白地)を上衣左胸部につけること。



- ③ 受検生は、すべて監督者(面接の係)の指示に従うこと。
- ④ 健康状態に異常を生じた場合は、直ちに申し出ること。
- ⑤ 提出書類を事前に準備し、当日は必ず持参すること。

(13) 合格発表

令和8年3月17日(火)午前9時を目処に本校のホームページにおいて発表する。また、合格者に対し、中学校等の校長を通じて合格したことを通知する。

(14) 不合格者の取り扱い

特色選抜で不合格となった者は、一般選抜における入学者選抜を行う。

【5】一般選抜

(1) 出願資格

- ア 中学校等を募集年度の3月に卒業見込みの者
- イ 中学校等を卒業した者（以下「過年度卒業生」という。）
- ウ 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者
※該当者は、あらかじめ本校校長に連絡を取ること

(2) 募集人員

募集人員は、各学科とも募集定員から特色選抜の合格者数を減じた数とする。

(3) 出願期間

Web 出願 令和8年1月20日（火）から1月30日（金）正午まで
出願書類受付 令和8年2月2日（月）から2月3日（火）午後2時（必着）まで

- ※ Web 出願ができない者は出願書類受付にて出願する。
- ※ 出願書類は郵送にて受け付ける。入学検査料（2,200円）は現金書留にて送付する。
- ※ 必要書類の提出や入学検査料の納付がなかった場合は、出願がなかったものとして扱う。
- ※ 特別の事情があり、遅れることが予想される場合は、事前に本校に届け出ること。

(4) 出願区域

志願者は、通学区域に関する規則により定められた通学区域から1学科に出願することができる。ただし、他の学科に第二志望を出願することができる。

（「[【3】募集定員と通学区域](#)」を参照）

(5) 出願手続き（提出書類等）

ア 志願者

志願者は、次の書類に入学検査料を添えて中学校等の校長に提出しなければならない。

	出願書類	様式	備考
(ア)	入学志願書	第1号様式	Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者に限る。
(イ)	写真票	第3号様式	出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。
(ウ)	住民票謄本等	—	マイナンバー掲載なし、本人・保護者等の氏名・続柄記載あり。必要事項の記載があれば、住民票抄本・住民票記載事項証明書でも可。 ただし、次のa及びbの者のみとする。また、住民票謄本等は出願の日前3か月以内に発行されたものとする。 a 沖縄本島、古宇利島、瀬底島、平安座島、宮城島、伊計島及び浜比嘉島に在住する者で、普通科に出願するもの b 志願者が県外の中学校等の出身者で、保護者が県内に在住し、普通科に出願するもの
(エ)	確約及び証明書	第5号様式	次のa及びbの者のみとする。 a 沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域(P.2参照)から出願する者 b 宮古島、石垣島又は久米島の各地域から出願する者

(オ)	健康診断書	第 12 号様式	ただし、過年度卒業者のみとし、募集年度の1月以降に発行されたものとする。
(カ)	入寮希望調査用紙	辺土名選抜第3号様式	全員提出すること。提出書類の様式は 本校ホームページ (URL は表紙に記載) の入試情報よりダウンロード すること。ただし、特色選抜にて本校に出願した者は除く。

イ 中学校等の校長

中学校等の校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。

	出願書類	様式	備考
(ア)	入学志願書	第1号様式	Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者に限る。
(イ)	入学志願者名簿	第2号様式	Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者のみ記載する。過年度卒業者については、備考欄に「過」と記入すること。校区外の志願者については、備考欄に「外」と記入すること。ただし、Web 出願システムで志願情報を登録した者については、Web 出願システムから出力される名簿を添えて提出するものとする。
(ウ)	写真票	第3号様式	—
(エ)	調査書	第4号様式	「⑤出席の記録」の3年は、令和7年12月28日現在で記入する。 出席日数の欄は、不登校の生徒が学校外の施設において相談・指導を受け、そのことが当該生徒の学校復帰のために適切であると校長が認めた場合には、その日数を出席扱いとして出席日数に加えるとともに、() 内に内数として記入する。 備考欄には、相談・指導を受けた適応指導教室等の施設名を記入する。また、欠席の正当な理由のあるものについて、その数値を記入し、その数が10日以上の場合、理由もあわせて特記する(ただし、病欠については回数のみ)。ただし、出席停止・忌引き等の日数は記載不要。記載事項がなければ、斜線を引く。 その他詳細は沖縄県立学校入学者選抜実施要項を参照のこと。
(オ)	住民票謄本等	—	前記アの(ウ)で提出のあった者に限る。
(カ)	確約及び証明書	第5号様式	前記アの(エ)で提出のあった者に限る。
(キ)	健康診断書	第 12 号様式	前記アの(オ)で提出のあった者に限る。
(ク)	県外からの入学志願のための許可願 等	第 15 号様式等	志願者が県外の中学校等の出身者で、保護者が県外に居住している場合は、募集年度の1月20日(その日が土曜日及び日曜日に当たる場合は、その日の直前の土曜日及び日曜日でない日)までに沖縄県教育長に許可願(第15号様式)を提出しなければならない。その際、県外からの入学志願のための許可願に関する身元引受書(誓約書)と身元引受人の住民票も提出する。許可された場合、それらの書類は新たに出身中学校等から本校に郵送しなくてはならない。 詳細は『沖縄県立学校入学者選抜実施要項』等、または以下の注釈を参照すること。

(ケ)	入寮希望調査用紙	辺土名選抜第3号様式	全員提出すること。ただし、特色選抜にて本校に申し込んだ者は除く。
-----	----------	------------	----------------------------------

- ※ 志願者が県外の中学校出身者で、保護者が県内に居住している場合は、住民票謄本も提出すること。
- ※ 志願者が「令和8年度 県立学校入学者選抜実施要項」3(5) 出願手続ウ及びエの該当者である場合はそれらに基づく手続きを取ること。ただし、エについて、親権者のうち一方が県内に居住している場合はこの手続きは不要となる。(次の資料1、2を参照のこと)

資料1 『令和8年度県立高等学校入学者選抜実施要項』 3ページより抜粋

<p>(5) 出願手続</p> <p>ウ 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する志願者は、次の書類に入学考査料を添えて志願先高等学校長に提出しなければならない。</p> <p>(ア) 入学志願書(第1号様式)</p> <p>(イ) 志願先高等学校長が必要と認める書類</p> <p>エ 志願者が県外の中学校等の出身者で保護者が県外に居住している場合は、次の手続きによる。</p> <p>(ア) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住するときは、県外からの入学志願のための許可願(第15号様式)を募集年度の1月20日(その日が土曜日及び日曜日に当たる場合は、その日の直前の土曜日及び日曜日でない日)までに教育長に提出し、許可を受けなければならない。</p> <p>(イ) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住しないときは、前記(ア)の許可願と共に県外からの入学志願のための許可願に関する身元引受書(誓約書)及び身元引受人の住民票(出願の日前3か月以内に発行されたもの)を提出しなければならない。</p> <p>(ウ) 前記(ア)の許可願、入学志願書(第1号様式)、調査書(第4号様式)及び志願先高等学校長が必要と認める書類に入学考査料を添えて志願先高等学校長に提出しなければならない。</p>
--

資料2 『学校教育法施行規則』 より抜粋

<p>第95条 学校教育法第57条の規定により、高等学校入学に関し、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。</p> <p>一 外国において、学校教育における九年の課程を修了した者</p> <p>二 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者</p> <p>三 文部科学大臣の指定した者</p> <p>四 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則(昭和41年文部省令第36号)により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者</p> <p>五 その他高等学校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者</p>
--

(6) 志願変更および再出願の手続き

ア 志願変更は『令和8年度県立高等学校入学者選抜実施要項』の示す通りとする。

イ 志願変更申出期間

令和8年2月6日(金) 午前9時～午後4時

令和8年2月9日(月) 午前9時～午後2時

ウ 志願変更に係る抽選会

令和8年2月10日(火) 午後2時

志願変更希望者が志願変更可能な人員を上回る場合は、公正な抽選によって志願変更を認める。抽選会は本校で実施し、志願変更希望者本人が参加し、出身中学の職員が立会うものとする。ただし、抽選を代理の者へ委任、または本校へ委任することが可能である。委任する際には『(辺土名選抜第5号様式) 志願変更抽選会委任状』([本校ホームページの入試情報よりダウンロード](#))を出身学校から本校へ提出する必要がある。委任状については志願変更希望者の出身学校の校長の公印を押印のうえ、FAXにて提出する。その後、原本を本校へ郵送し、発送したことを電話にて連絡するものとする。

エ 入学志願書類取り下げ及び再出願期間

令和8年2月16日(月) 午前9時～午後4時

令和8年2月17日(火) 午前9時～午後2時

出身中学校等の校長は、入学願書取り下げ及び再出願後、Web 出願システムにおける志願情報の更新を行うものとする。

(7) 選抜方法

選抜は学力検査の成績、出身中学校等の校長から提出された調査書及び面接等の結果を基に総合的に判断し、選抜する。

(8) 学力検査

ア 検査場

原則として本校とする。ただし、沖縄県教育委員会の指定する委託検査、および出張検査場において受検することができる。

イ 受検生の集合時間と場所(本校で受検する者)

第1日目 令和8年3月4日(水) 午前9時15分 本校体育館

第2日目 令和8年3月5日(木) 午前9時45分 各受検場前

ウ 提出書類

受検者は、第1日目の朝、本校体育館に集合した際に下記の書類を提出すること。提出書類の様式は[本校ホームページ \(URLは表紙に記載\) の入試情報よりダウンロード](#)し、必要事項を事前に記入しておくこと。ただし、特色選抜にて本校に提出した者は提出不要である。

	出願書類	様式	備考
(ア)	選択科目希望調査用紙	辺土名選抜第2号様式	全員提出すること。ただし、特色選抜において本校に出願した者は除く。
(イ)	入寮アンケート	辺土名選抜第4号様式	<u>入寮を希望する者のみ</u> 提出すること。ただし、特色選抜において本校に提出した者は除く。

エ 学力検査、面接の期日および時間割表

時間	月日	第1日目 3月4日(水)	第2日目 3月5日(木)
第1時限 (10:00～10:50)		国語	社会
第2時限 (11:15～12:05)		理科	数学
	(12:05～13:00)	昼食	
第3時限 (13:15～14:05)		英語	面接
			入寮面接 (入寮希望者とその保護者(及び身元引受人))

(9) 面接等の実施

全受検生に対して、令和8年3月5日(木) 午後1時15分より面接を行う。ただし、本校の特色選抜にて面接済みの受検生は、一般選抜において面接はありません。

※ 入寮を希望する者に対しては、面接終了後、別室にて入寮面接を行う。

(10) 入寮面接

入寮希望者は、保護者同伴(離島及び県外からの入寮希望者は保護者と共に身元引受人も同席)による

入寮面接を受けること。入寮面接の結果及び入寮審査基準に基づき、入寮許可者を決定する。ただし、次の場合、入寮できないこともある。

ア 入寮審査において以下に該当するもの。

- ① 出席状況が悪い者（無届欠席が3年間で10日以上ある）
- ② 健康状態に不安があり、舎監での対応が困難な者
- ③ その他、寮生活に問題があると判断された者

イ 希望者が多く、寮の収容人数を超えた場合。

※身元引受人とは、『入寮希望調査用紙（辺土名選抜第3号様式）』に記載した身元引受人である。
※寮の収容人数を超えた場合、住居が離島・県外・中南部で通学が困難な生徒を優先に総合的に判断する。ただし、審査基準を満たす者が多数いる場合は抽選とする。

※入寮許可者は、一般選抜合格発表と合わせて本校のホームページにて発表する。

※入寮希望者は[本校ホームページに掲載されている「別紙：北星寮に関する注意事項」](#)を必ず確認すること。

(11)一般選抜志願者心得事項

- ① 受検生は自分の受検番号を確認しておくこと。
※ 受検場の確認は令和8年3月3日（火）の午後4時～午後5時の間に廊下から可能。
- ② 受検生は、HB以上の濃さの黒鉛筆（シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。）、プラスチック製の消しゴム、定規（三角定規は可、分度器及び分度器機能付き定規、三角スケールは不可）、コンパス（分度器機能付き定規は不可）を携行すること。
受検生は、次のものを机の上に置くことができる。

鉛筆キャップ、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）、時計（ただし、辞書、電卓、端末等の機能があるものは不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可）、眼鏡、ハンカチ（無地のタオルを含む）、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）

※ 携帯電話、スマートフォン等は電源を切り、所定の荷物置き場に置き、検査場には持ち込まない。

※ 携帯電話、スマートフォン等は、学力検査終了時まで使用禁止。

- ③ 受検生は自分の受検する教室を事前に確認しておくこと。
- ④ 受検の際はすべて監督者の指示に従うこと。
- ⑤ 監督者の「はじめ」「止め」の合図を十分に守ること。
- ⑥ 早くできても、終わりの合図のあるまでは離席してはならない。
- ⑦ 問題の解答は注意事項や問いをしっかりと読んでからはじめること。
- ⑧ 書き損じた場合は、消しゴムでしっかりと消してから、それぞれの欄にはっきりと書くこと。
- ⑨ 検査中は、質問は許されない。ただし、印刷に不明瞭なものがある場合は、無言で挙手すること。
- ⑩ 検査中にトイレに行きたくなった時、または、気分不良等になった時は、無言で挙手し、検査監督へ知らせること。
- ⑪ 受検生は両日とも昼食を持参すること。
- ⑫ 受検生は各中学校所定の制服を着用し、下図のような名札(白地)を上衣左胸部につけること。

ヨコ 約8cm

タテ 約5cm	○○ 中学校 受検番号 氏 名
------------	-----------------------

- ⑬ 「選択科目希望調査用紙」「入寮希望調査用紙」は学力検査第1日目の朝、全体集合時に体育館にて提出すること。

(12) 合格発表

- ア 令和8年3月17日(火)午前9時を目処に本校のホームページにて発表する。
- イ 本校校長は、合格者に対し、出身中学校等の校長を通じて合格したことを通知する。
- ウ 受検者本人の学力検査得点について、本校において(第2次募集の合格発表の日から起算して1月以内)個人情報の保護に関する法律第69条第1項による利用目的内の情報提供として、受検者本人の求めに応じて本人への開示が可能である。

【6】第2次募集

沖縄県立学校入学者選抜募集要項に基づき、合格者が募集定員に満たない学科については第2次募集を行う。

(1) 出願資格

令和7年度学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者とする。ただし、当該年度に本校を一般選抜で不合格となった場合、定員に空きがあっても同一学科に出願することはできない。

(2) 出願期間

出願書類受付期間および時間

令和8年3月18日(水) 午前9時～午後4時

令和8年3月19日(木) 午前9時～午後2時

※ 郵送の場合は、入学検査料(1,100円)は現金書留にて送付し、この期限に必着のこと。

※ 特別の事情があり、遅れることが予想される場合は、事前に本校に届け出ること。

(3) 出願手続き(提出書類等)

ア 志願者

志願者は次の書類に入学検査料を添えて出身中学校等の校長に提出しなければならない。この場合、入学検査料は減額する。

	提出書類	様式	備考
(7)	第2次募集入学志願書	第8号様式	—
(イ)	確約及び証明書	第5号様式	ただし、通学区域に関する規則別表第2に掲げる地域および宮古島、伊良部島、石垣島、又は久米島の各地域から出願する者。
(ウ)	入学検査料減免申請書	第10号様式	沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則に基づく。
(エ)	入寮希望調査用紙	辺土名選抜 第3号様式	全員提出すること。提出書類の様式は 本校ホームページ(URLは表紙に記載)の入試情報よりダウンロード すること。

イ 中学校等の校長

出身中学校等の校長は、志願者に係る次の書類に入学検査料を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。

	提出書類	様式	備考
(ア)	第2次募集入学志願書	第8号様式	—

(イ)	第2次募集入学志願者名簿	第9号様式	過年度卒業者は、備考欄に「過」と記入すること。校区外の志願者は、備考欄に「外」と記入すること。
(ウ)	調査書	第4号様式	一般選抜で提出したものと同一内容（「⑤出席の記録」の3年の欄は、令和7年12月28日現在で記入）。
(エ)	確約及び証明書	第5号様式	前記アの(イ)で提出のあった者に限る。
(オ)	入学考査料減免申請書	第10号様式	前記アの(ウ)で提出のあった者に限る。
(カ)	入寮希望調査用紙	辺土名選抜 第3号様式	全員提出すること。

(4) 志願変更及び再出願の手続き

ア 志願変更は『令和8年度県立高等学校入学選抜実施要項』の示す通りとする。

イ 入学志願書取り下げ及び再出願期間

令和8年3月23日（月） 午前9時～午後2時

(5) 選抜方法

選抜は学力検査成績証明書、出身中学校等の校長から提出された調査書、面接等の結果を基にして行う。

(6) 面接等の実施

ア 面接場

本校にて面接を行う。

イ 受検生の集合時間と場所

令和8年3月25日（水） 午前9時45分 本校事務室前

ウ 面接の日程

9 : 45	本校事務室前に集合。控え室へ移動。 出席確認、書類提出、諸注意。
10 : 00	面接 入寮面接(入寮希望者とその保護者(及び身元引受人))

エ 提出書類

受検者は控え室にて下記の書類を提出すること。提出書類の各様式は[本校ホームページ \(URLは表紙に記載\) の入試情報よりダウンロード](#)し、必要事項を事前に記入しておくこと。

	出願書類	様式	備考
(ア)	選択科目希望調査用紙	辺土名選抜 第2号様式	全員提出すること。
(イ)	入寮アンケート	辺土名選抜 第4号様式	入寮を希望する者のみ提出すること。

(7) 入寮面接

入寮希望者は、保護者同伴(離島及び県外からの入寮希望者は保護者と共に身元引受人も同席)による入寮面接を受けること。入寮面接の結果及び入寮審査基準に基づき、入寮許可者を決定する。ただし、次の場合、入寮できないこともある。

ア 入寮審査において以下に該当するもの。

- ① 出席状況が悪い者(無届欠席が3年間で10日以上ある)
- ② 健康状態に不安があり、舎監での対応が困難な者
- ③ その他、寮生活に問題があると判断された者

イ 希望者が多く、寮の収容人数を超えた場合。

※身元引受人とは、『入寮希望調査用紙(辺土名選抜第3号様式)』に記載した身元引受人である。

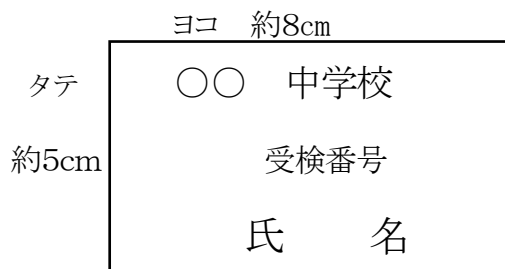
※寮の収容人数を超えた場合、住居が離島・県外・中南部で通学が困難な生徒を優先に総合的に判断する。ただし、審査基準を満たす者が多数いる場合は抽選とする。

※入寮許可者は、一般選抜合格発表と合わせて本校のホームページにて発表する。

※入寮希望者は[本校ホームページに掲載されている「別紙：北星寮に関する注意事項」](#)を必ず確認すること。

(8) 第2次募集志願者心得事項

- ① 面接の際は、各中学校所定の制服を着用し、下図のような名札(白地)を上衣左胸部につけること。



- ② 受検生は、すべて監督者(面接の係)の指示に従うこと。

(9) 合格発表

ア 令和8年3月27日(金)午前9時を目処に本校のホームページにおいて発表する。

イ 本校校長は、合格者に対し、その者が入学志願書を提出した中学校等の校長を通して、合格したことを通知する。

【7】 追検査

本校に一般選抜で出願した者のうち、インフルエンザなど学校保健安全法で出席停止の扱いが定められている感染症、急な入院等、やむを得ない事由により、学力検査等(以下、「本検査」という。)の全部又は一部を受けることができなかった者は、追検査を受検することができる。

(1) 検査の場所

沖縄県立辺土名高等学校

(2) 申し出等の日程及び手続

ア 申し出期間及び受付時間

令和8年3月4日(水) 午前9時～午後4時

令和8年3月5日(木) 午前9時～正午

イ 手続き

追検査の対象に該当し、受検を希望する者は、申し出期間内に出身中学校等を通じて、「追検査受検希望届」（追検第1号様式）に本検査を受検できなかったことを証明する書類を添えて、本校へ提出すること。

(3) 追検査の検査場、期日及び時間割等

ア 検査場

本校にて行う。

イ 受検生の集合時間と場所

令和8年3月9日（月） 受検する最初の科目開始 30 分前 本校事務室前

ウ 提出書類

受検者は、本校に集合した際に下記の書類を提出すること。提出書類の各様式は本校ホームページ（URLは表紙に記載）の入試情報よりダウンロードし、必要事項を事前に記入しておくこと。ただし、特色選抜または学力検査にて本校に提出した者は提出不要である。

	出願書類	様式	備考
(ア)	選択科目希望調査用紙	辺土名選抜第2号様式	全員提出すること。ただし、特色選抜または学力検査にて本校に提出した者は除く。
(イ)	入寮アンケート	辺土名選抜第4号様式	入寮を希望する者のみ提出すること。ただし、特色選抜または学力検査にて本校に提出した者は除く。

エ 学力検査、面接の期日及び時間割表

時間	月日
	3月9日（月）
第1時限（9:00～9:50）	国語
第2時限（10:05～10:55）	理科
第3時限（11:10～12:00）	英語
（12:00～12:45）	昼食
第4時限（13:00～13:50）	社会
第5時限（14:05～14:55）	数学
第6時限（15:10～）	面接 入寮面接 (入寮希望者とその保護者(及び身元引受人))

※入寮面接については、【5】一般選抜の「(10) 入寮面接」を参照

(4) 追検査の心得事項

【5】一般選抜の「(11) 一般選抜志願者心得事項」に同じ。

(5) 合格発表

【5】一般選抜の「(12) 合格発表」に同じ。

【8】 入学者オリエンテーション

合格者で入学を予定する者は、保護者同伴で必ず参加すること。
当日は入学手続き及び入学諸準備に関する説明を行う。

日時 : 令和8年3月27日(金)

午後1時15分 受付開始(提出物等の提出)

午後2時 説明開始

場所 : 本校事務室(入学料、校納金納入)

本校体育館(入学準備等の説明)

服装 : 中学校の制服 ただし、過年度卒業者については制服に準ずるフォーマルな服装とする。

【9】 留意事項

ア 本要項に記載されていない事項については、すべて『令和8年度県立高等学校入学者選抜実施要項』によるものとする。

イ 書類は各学科別、種類別に入学志願者名簿の順に提出すること。

ウ 質問等は各中学校を通して本校へ問い合わせること。

エ 各中学校等は自校の合格者について、次の書類を令和8年3月末日までに提出すること(必着)。

- ① 生徒指導要録の抄本又は写し
- ② 生徒健康診断票
- ③ 歯の検査票
- ④ キャリアパスポート(中3-5「18歳の私へ～中学校3年間の振り返りとこれからへ～」)

入学者選抜に関する事項の問い合わせ先

〒905-1304 沖縄県国頭郡大宜味村字饒波2015番地
沖縄県立辺土名高等学校 (教頭) 高江洲 奈
(教務) 比嘉 修
電話 0980-44-3103
FAX 0980-44-3951

付録 辺土名高等学校 令和8年度 入学者選抜日程

日	曜	1月	曜	2月	曜	3月	日
1	木	元日	日		日		1
2	金		月	特色・一般選抜出願書類受付①(郵送)	月		2
3	土	年末年始休(~1月3日)	火	特色・一般選抜出願書類受付②(午後2時までに郵送必着)	火	受検場確認(午後4時から午後5時まで)	3
4	日		水		水	高校入学者選抜学力検査1日目(国・理・英) 追検査申出①(午前9時から午後4時まで)	4
5	月		木		木	高校入学者選抜学力検査2日目(社・数) 追検査申出②(午前9時から正午まで)	5
6	火		金	志願変更申出①(午前9時から午後4時まで)	金		6
7	水		土		土		7
8	木		日		日		8
9	金		月	志願変更申出②(午前9時から午後2時まで)	月	高校入学者選抜学力検査追検査(国・理・英・社・数・面接)	9
10	土		火	志願変更に係る抽選会(午後2時)	火		10
11	日		水	建国記念の日	水		11
12	月	成人の日	木		木		12
13	火		金	特色選抜面接(午後1時50分集合)	金		13
14	水		土		土		14
15	木		日		日		15
16	金		月	志願変更取り下げ・再出願①(午前9時から午後4時まで)	月		16
17	土		火	志願変更取り下げ・再出願②(午前9時から午後2時まで)	火	特色・一般選抜合格発表(午前9時ホームページ)	17
18	日		水		水	第2次募集願書受付①(午前9時から午後4時まで)	18
19	月		木		木	第2次募集願書受付②(午前9時から午後2時まで)	19
20	火	県外からの入学志願のための許可願締切 特色選抜・一般選抜Web出願(~1/30)	金		金	春分の日	20
21	水		土		土		21
22	木		日		日		22
23	金		月	天皇誕生日	月	第2次募集志願書取り下げ・再出願(午前9時から午後2時まで)	23
24	土		火		火		24
25	日		水		水	第2次募集面接(午前9時45分集合)	25
26	月		木		木		26
27	火		金		金	第2次募集合格発表(午前9時ホームページ) 入学者オリエンテーション(午後1時15分受付開始)	27
28	水		土		土		28
29	木		日		日		29
30	金	Web出願終了(正午まで)	月		月		30
31	土		火		火		31

付録 学寮規定（一部抜粋）

第20条 本学寮の日課はおおよそ次の通り定める。

7:00	起床・洗面
7:30	朝礼・点呼
7:40 ~ 8:30	朝食・準備
8:40	登校
13:00	昼食
16:30	下校・帰寮・整理整頓
18:00 ~ 20:50	夕食
21:00 ~ 21:20	点呼・清掃
21:30 ~ 23:00	学習時間・自由時間
23:00	消灯・就寝

※登校から下校時刻まで寮は原則として閉寮とする。

第24条 本学寮の門限は通年午後7時30分とする。ただし、閉錠時刻は午後9時とする。

第27条 特別の理由で外出・外泊・帰省しようとする者は、所定の外出・外泊・帰省名簿に氏名等を記入し、舎監に提出し、許可を受けなければならない。

第30条 寮における指導規定は次のとおりとする。

(1) A群（当該年度限り）

問題事項	発生回数と指導内容
①無断外出	1回目：校長指導・訓告
②無断帰省	2回目：1週間の自宅通学
	3回目：2週間の自宅通学
	4回目：一ヶ月の自宅通学
	5回目：退寮
③点呼遅刻 3回発生ごとに、指導を一回おこなう。	1回目：1週間の奉仕作業
④点呼欠席者（正当な理由なし） 2回発生ごとに、指導を一回おこなう。	2回目：1週間の自宅通学
	3回目：2週間の自宅通学・校長指導
⑤消灯後の集会及び騒音等の迷惑行為	4回目：退寮
	⑥寮費滞納 二ヶ月分滞納の場合 三ヶ月分滞納の場合
⑦虚偽報告	寮務指導、教頭指導、校長指導、退寮勧告
⑧指導拒否	

(2) B群（在寮期間の累積）

問題事項	発生回数と指導内容
懲戒指導を受ける者	1回目：懲戒指導期間中は自宅通学 2回目：同上 3回目：退寮

(3) C群

問題事項	指導内容
①消灯後の無断外出 ②無断外泊（不正な届出外泊を含む） ③寮生以外の者を無許可で寮内に入れた者 ④異性の棟または異性の部屋に侵入または入室した者 ⑤危険行為（ベランダからの移動等、命に関わる行為） ⑥反社会的行為（盗難、暴力、いじめ等）	退寮

(4) A, B, C群以外のことについても、寮の秩序を乱す行為があれば、審議し指導方法を決定する。

※自宅通学は、原則、自宅または身元引受人宅から通学すること。

※必要に応じて日誌指導も行う。